



百衣観音例祭



10月6日(土)に、新市の安養寺で百衣観音例祭が行われました。

～百衣観音例祭とは～

長い間中戸手青年集会所に保管されていた石棺が、大正時代の頃に戸手小学校に移転され、近年まで保管されてきました。時の移り変わりと共に粗末に扱われていたため、相次いで不幸な出来事が起こったそうです。そこで石棺を安養寺裏の山腹に埋葬して供養を行い、石棺の主である「咲矢子之姫」の霊を弔うために百衣観音を安置しました。そしてその年より毎年、10月の観音様の命日に近い日に例祭を催し、法要を行っています。

今年も校長・教頭先生、葉榎会、PTA 役員の方々が参列し、戸手小学校の安全をお祈りしました。



参列してくださった関係者の皆様、ありがとうございました。